

住民協働事業審査会 講評

NO	団体名／事業名	関係課	講評
1	子育てサポートクラブ ／地域の子育てサ ポート事業	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> ・サポートについての学びが展開されていることはとても意義深い。 ・子育てをめぐる状況について、もっと多角的に調査、分析していく必要がある(ニーズなど)。 ・担当部署は今後に向けて更なる役割分担を考えていくべきである。 ・市と引き継ぎをされたことについて、お疲れ様でした。 ・「提供者と利用者のニーズにズレがある」、「提供者のなり手がいない」という課題について、どう改善できるのかわからなかった。 ・市民のニーズがあり、安全にも配慮が必要な子育て支援(一時預かり)の事業を先行して実施し、市の事業として引き継ぐことができたことは評価できる。 ・提供会員の獲得が難しいということに対して、どのようにすればよいのかを提案していくことが、先行して事業を行った成果となると思うので、今後の引き継ぎがされるよう期待する。 ・今後、行政が引き継いだ後、同じ様にできるか心配がある。
2	大網白里ひまわり ねっと/ 【行政提案型事業】男 女共同参画啓発事業	地域づくり課	<ul style="list-style-type: none"> ・この活動の焦点がどこにあるのか、ややあいまいさがある。女性の置かれた状況をあぶり出しながら、課題を深堀していくことが必要である。 ・活動内容については、とても多角的なので、活性化に向けて引き続き頑張ってもらいたい。 ・各イベントなどは良いと思うが、いまだ行政としてこれに取り組む必要性が一貫している感じがしない。 ・テーマがはっきりしていない気がする。 ・市からの評価にもあるように市民ならではの視点が活かされた企画内容になったことは評価できる。 ・成果報告では、実施した事業(アンケートや講座など)の具体的な成果(内容)についての報告がもっとあるといいと思う。 ・今後継続する中で、男女共同参画について具体的なテーマにしぼった啓発事業を期待する。 ・企画力、継続性について、更に努力が必要だと思う。
3	街資源再興プロジェク ト／ハマボウフウ特産 品化プロジェクト	農業振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・まだまだ模索段階にあるものの、一つ一つの活動を着実に重ねることができている。 ・多様な方法で、理解・普及を進めようとしており、高く評価できる。 ・担当部署は、模索段階そのものをしっかりとらえ、結果だけでなく、プロセス評価をすべきである。 ・ハマボウフウ自体、商材として地味で広げづらい印象である。これをどう広げていくか、もう少しひねりがあるといいかもしれない。 ・周囲から応援を得られるようにもっと多くの属性の人・団体とつながると良いかと思う。 ・市の特産品をつくることにおいて、市のブランドや未来の構想などにも及んで広くとらえていること、活動が細かく組み立てられ、着実に進められていることは評価できる。 ・今後、更に多様な団体や機関とも連携していくことを期待する。 ・行政の関係各課との連携が重要だと思う。 ・連携した企業と更なるPRを広げていただきたい。

住民協働事業審査会 講評

NO	団体名／事業名	関係課	講評
4	十枝の森を守る会／ 十枝の森自然環境保全活動	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ・地道な活動を着実に重ねてきており、環境保全としては、効果が出てきているといえる。 ・今後の管理、共用方法については、担当部署ともしっかり話し合いを重ね、少しずつ形にしていけることが必要である。 ・他の団体との連携がもっとできると思う。行政との連携ばかりではないと思う。 ・要望も大切だが、利用価値を上げると自ずと注目度も上がると思う。 ・市の貴重な財産である十枝の森を「森を愛する市民」の力で保全の活動を進め、市民が森に親しむ機会を作っていることは評価できる。 ・今後も粘り強く関係を築きながら協働を進めていってほしい。 ・利用者と維持管理者の課題を行政が解決してもらいたい。
5	買物送迎運営委員会 ／買物送迎事業	高齢者支援課	<ul style="list-style-type: none"> ・徹底して買物に不自由な人たちに即して考えていることが高く評価できる。 ・ボランティアベースで運転手確保、環境整備を進めていることは自立の視点でも評価できる。 ・地域ボランティアで支えていくということがさらに共有されていくことを期待したい。 ・完結していてすばらしい。 ・地域の問題を行政頼みにしていないところが良い。 ・このモデルは市としてもっと発信して良いのではないかなと思う。 ・行政だけでは解決できない地域の課題を地域で暮らす人たちが解決する事業を行い成果を上げていることが、他の地域の参考になると思う。 ・今後、担い手の継続など難しいこともでてくるかもしれないが、工夫して解決していくことを期待している。 ・すばらしい活動だと思う。 ・行政が他の地区にも広めてもらいたい。
6	社会福祉法人 翡翠 会／認知症カフェ・か きつばたの運営	高齢者支援課	<ul style="list-style-type: none"> ・着実に歩みを進めているが、その意義については、もっと当事者に即した形で捉え共有していけるといいのではないかな。 ・子ども食堂など、多角的な拓げ方はとても望ましい。 ・開設回数からするとコミュニティの熟成からはまだほど遠いと思う。 ・この利用者数で目標達成とするのはゴールが低すぎると思う。 ・集う目的(講習、イベント)をいろいろ試して「誰もが気軽に集える場所」を目指してほしい。子ども食堂の取り組みはいいと思う。 ・市内ではじめての認知症カフェとのことなので、事業について発信して他の施設へも波及していくことを期待する。 ・今後の活躍に期待する。 ・高齢化に伴い、高齢者の集える場所にしてもらいたい。